

広報担当者・消費者行政連絡会を開催しました

2月24日（木）、Zoomを活用したオンライン会議として2021年度第2回広報担当者・消費者行政連絡会を開催し、千葉県環境生活部くらし安全推進課、千葉県消費者センター、4会員生協の広報担当者、県連事務局合わせて12名が参加しました。

消費者行政連絡会は広報を中心に千葉県行政と県内生協が連携して、安心して暮らせる地域づくりを目指した取り組みの具体化を進めることを目的としています。コロナ禍の影響から前回に続き、オンラインでの開催とし、今回は2022年度に予定している統一広報について掲載記事のタイトルと内容を共有し、掲載に向けた準備の交流をおこないました。また、下期に掲載した掲載記事を共有しました。

前回確認した『成年年齢引き下げ問題に関する記事』について、千葉県消費者センターより、サイズが異なる2案の提案がありました。掲載スペースが各生協で違うことから2案の中から選択することとタイトル『千葉県と県内6生協が協力し、成年年齢の引下げに伴う消費者トラブル警戒情報発信中！』とすることとしました。また、消費者庁が発行しているチラシも活用することを確認しました。2022年12月から2023年1月にかけて掲載する交通安全に関する広報は次回の連絡会で話し合うことを確認しました。

次回は9月7日に開催することを確認し、事前に調整をおこないます。

以上



当日の様子